

# 地域包括ケアの時代に ～看護の専門性と展望～

日時:2012年10月26日(金) 13:00～15:00

場所:三重大学医学部看護学科 第3講義室

講師:秋山正子氏(株式会社ケアーズ 代表取締役)

白十字訪問看護ステーション 統括所長)

2012年、国の政策の方針として、施設中心の医療・介護から、可能な限り、住み慣れた生活の場において必要な医療・介護サービスが受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指すことが打ち出されました。

高齢になっても、病気をもっても、住み慣れた地域で暮らしたい人々は多く、多職種と連携し、そのニーズを支える看護専門職者への期待は益々高まっています。今回、秋山正子さんをお迎えし、「地域包括ケアの時代」において、看護の専門性と今後の展望を皆様と一緒に考えたいと思います。

## <プロフィール>

秋田県出身。1973年聖路加看護大学卒業。産婦人科病棟にて臨床経験後、看護教育に従事。1992年より訪問看護に携わる。2001年株式会社ケアーズ設立。白十字訪問看護ステーション・白十字ヘルパーステーション統括所長として現場を訪問する傍ら、介護サービス事業者協会や地域看護業務連絡会の委員を務める。また看護学部非常勤務講師、30年後の医療の姿を考える会会長、NPO法人白十字在宅ボランティアの会理事長。

著書に「在宅ケアの不思議な力」や「在宅ケアのつながる力」(医学書院)など。患者や高齢者または、障がい者など社会的に不利な立場にあり、援助を必要としている方々のケアのために特別な努力をされた人に贈られるHealth Society 賞受賞(平成23年度)。

**参加費:無料** (三重大学:近鉄江戸橋駅より徒歩15分、近鉄津駅よりタクシー10分)

申し込み方法:次のお問い合わせ先へe-mailでお願いします。(所属、氏名を明記)

\* 当日参加もできますが、できる限り事前に申し込みをしてください。

お問い合わせ:三重大学医学部看護学科(坂口)

e-mail [miwasaka@nurse.medic.mie-u.ac.jp](mailto:miwasaka@nurse.medic.mie-u.ac.jp)